

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月19日 (2009.11.19)

【公表番号】特表2005-516906(P2005-516906A)

【公表日】平成17年6月9日 (2005.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2005-022

【出願番号】特願2003-547407(P2003-547407)

【国際特許分類】

C 0 7 D 207/36 (2006.01)

A 0 1 N 43/08 (2006.01)

A 0 1 N 43/10 (2006.01)

A 0 1 N 43/36 (2006.01)

C 0 7 D 209/54 (2006.01)

C 0 7 D 307/60 (2006.01)

C 0 7 D 307/94 (2006.01)

C 0 7 D 333/50 (2006.01)

C 0 7 D 491/107 (2006.01)

C 0 7 D 493/10 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 207/36 C S P

A 0 1 N 43/08 H

A 0 1 N 43/10 H

A 0 1 N 43/36 C

C 0 7 D 209/54

C 0 7 D 307/60 Z

C 0 7 D 307/94

C 0 7 D 333/50

C 0 7 D 491/107

C 0 7 D 493/10 C

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年9月16日 (2009.9.16)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

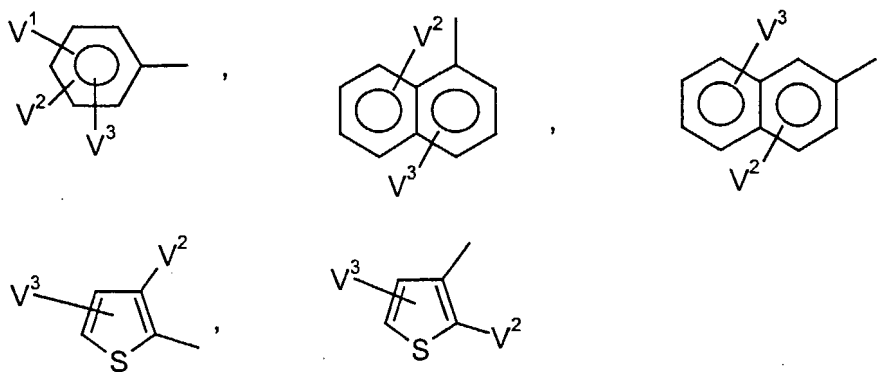
【訂正対象項目名】0 0 2 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 2 】

## 【化 8】



を表し；

$V^1$  は好ましくは、水素、ハロゲン、 $C_1 \sim C_{12}$  - アルキル、 $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  - アルキルチオ、 $C_1 \sim C_6$  - アルキルスルフィニル、 $C_1 \sim C_6$  - アルキルスルホニル、 $C_1 \sim C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 \sim C_4$  - ハロアルコキシ、ニトロ、シアノ、または場合によってはハロゲン、 $C_1 \sim C_6$  - アルキル、 $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ、 $C_1 \sim C_4$  - ハロアルキル、 $C_1 \sim C_4$  - ハロアルコキシ、ニトロもしくはシアノでモノ置換もしくはジ置換されていても良いフェニルを表し；

$V^2$  および  $V^3$  は互いに独立に好ましくは、水素、ハロゲン、 $C_1 \sim C_6$  - アルキル、 $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ、 $C_1 \sim C_4$  - ハロアルキルまたは  $C_1 \sim C_4$  - ハロアルコキシを表し；

Z は好ましくは、水素、ハロゲン、 $C_1 \sim C_6$  - アルキル、 $C_1 \sim C_6$  - ハロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ、 $C_1 \sim C_6$  - ハロアルコキシ、ニトロまたはシアノを表し；

A は好ましくは、それぞれ場合によってはハロゲン置換されていても良い  $C_1 \sim C_{12}$  - アルキル、 $C_3 \sim C_8$  - アルケニル、 $C_1 \sim C_{10}$  - アルコキシ -  $C_1 \sim C_8$  - アルキル、ポリ -  $C_1 \sim C_8$  - アルコキシ -  $C_1 \sim C_8$  - アルキル、 $C_1 \sim C_{10}$  - アルキルチオ -  $C_1 \sim C_6$  - アルキル、場合によってはハロゲン - 、 $C_1 \sim C_6$  - アルキル - もしくは  $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ - 置換されていても良い  $C_3 \sim C_8$  - シクロアルキル（場合により、1 個もしくは 2 個の直接隣接しない環員が酸素および / または硫黄によって置き換わっていてもよい）を表すか、あるいはそれぞれ場合によってはハロゲン - 、 $C_1 \sim C_6$  - アルキル - 、 $C_1 \sim C_6$  - ハロアルキル - 、 $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ - 、 $C_1 \sim C_6$  - ハロアルコキシ - 、シアノ - もしくはニトロ - 置換されていても良いフェニル、フェニル -  $C_1 \sim C_6$  - アルキルを表すか、あるいは群 (I - 1) の場合に D が水素でなければ水素を表し；

B は好ましくは、水素、 $C_1 \sim C_{12}$  - アルキルまたは  $C_1 \sim C_8$  - アルコキシ -  $C_1 \sim C_6$  - アルキルを表し；あるいは

A、B およびそれらが結合している炭素原子は好ましくは、飽和  $C_3 \sim C_{10}$  - シクロアルキルまたは不飽和  $C_5 \sim C_{10}$  - シクロアルキルを表し、それは場合によっては 1 個の環員が酸素もしくは硫黄によって置き換わっていても良く、場合によっては  $C_1 \sim C_8$  - アルキル、 $C_3 \sim C_{10}$  - シクロアルキル、 $C_1 \sim C_6$  - ハロアルキル、 $C_1 \sim C_8$  - アルコキシ、 $C_1 \sim C_8$  - アルキルチオ、ハロゲンまたはフェニルによってモノ置換もしくはジ置換されていても良く、あるいは

A、B およびそれらが結合している炭素原子は好ましくは、結合している炭素原子と一体となってさらに別の 5 員 ~ 8 員環を形成している、アルキレンジイル基（場合によっては 1 個もしくは 2 個の直接隣接していない酸素および / もしくは硫黄原子を含んでいても良い）またはアルキレンジオキシル基またはアルキレンジチオイル基によって置換されている  $C_3 \sim C_6$  - シクロアルキルを表し；あるいは

A、B およびそれらが結合している炭素原子は好ましくは、2 個の置換基がそれらがそ

れぞれ結合している炭素原子と一体となって、それぞれ場合によっては  $C_1 \sim C_6$  - アルキル - 、  $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ - もしくはハロゲン - 置換されていても良い  $C_2 \sim C_6$  - アルカンジイル、  $C_2 \sim C_6$  - アルケンジイルもしくは  $C_4 \sim C_6$  - アルカンジエンジイル ( 場合によっては 1 個のメチレン基が酸素もしくは硫黄で置き換わっていても良い ) を表す  $C_3 \sim C_8$  - シクロアルキルまたは  $C_5 \sim C_8$  - シクロアルケニルを表し ; あるいは

D は好ましくは、水素、それぞれ場合によってはハロゲン置換されていても良い  $C_1 \sim C_{12}$  - アルキル、  $C_3 \sim C_8$  - アルケニル、  $C_3 \sim C_8$  - アルキニル、  $C_1 \sim C_{10}$  - アルコキシ -  $C_2 \sim C_8$  - アルキル、ポリ -  $C_1 \sim C_8$  - アルコキシ -  $C_2 \sim C_8$  - アルキル、  $C_1 \sim C_{10}$  - アルキルチオ -  $C_2 \sim C_8$  - アルキル、場合によってはハロゲン -  $C_1 \sim C_4$  - アルキル - 、  $C_1 \sim C_4$  - アルコキシ - もしくは  $C_1 \sim C_4$  - ハロアルキル - 置換されていても良い  $C_3 \sim C_8$  - シクロアルキル ( 場合によっては 1 個の環員が酸素もしくは硫黄によって置き換わっていても良い ) を表すか、あるいは場合によってはハロゲン - 、  $C_1 \sim C_6$  - アルキル - 、  $C_1 \sim C_6$  - ハロアルキル - 、  $C_1 \sim C_6$  - アルコキシ - 、  $C_1 \sim C_6$  - ハロアルコキシ - 、シアノ - もしくはニトロ - 置換されていても良いフェニルを表し ;

A および D が一体となって好ましくは、それぞれ場合によっては置換されていても良い  $C_3 \sim C_6$  - アルカンジイルまたは  $C_3 \sim C_6$  - アルケンジイルを表し、場合によってはその 1 個のメチレン基が酸素もしくは硫黄によって置き換わっていても良く、可能な置換基はそれぞれ  $C_1 \sim C_6$  - アルキル、  $C_1 \sim C_6$  - アルコキシまたはさらに別の  $C_3 \sim C_6$  - アルカンジイル基であり ;

G は好ましくは、塩素、臭素またはニトロを表す。